

「第137回 杜の賑い沖縄」視察 概要報告

1. 目的および概要：

観光委員会では沖縄の歴史・文化資源を活用した観光振興の取り組みについて理解を深めることを目的に「第137回 JTB 杜の賑い・沖縄」の視察を行った。「杜の賑い」は、日本各地のお祭りや伝統芸能の魅力について楽しんでいただくことを目的に、1982年石川県にて第1回公演から始まり、今回で第137回開催を数えるイベントである。近年では、地域における伝統文化の保護育成、若者達の創作芸能への芸術支援や、地域活性化事業としての色彩を濃くしながら、全国各地で開催されている。「杜の賑い沖縄」は、本土からの観光客向けに、沖縄観光の閑散期対策の集客を目的に1984年から開始されており、沖縄開催39回目となる本公演も、沖縄伝統芸能と民俗芸能をベースに構成された成熟した舞台に、新たな沖縄の息吹である創作演舞が相俟って、華やかなステージを展開している。本視察では、当会会員でもある(株)JTB沖縄様のご厚意により、当会視察団用に特別席を確保していただいた。



(視察参加者の皆様)

2. 視察日：令和6年1月27日（土）12：30～14：00
3. 場所：沖縄コンベンションセンター展示棟
4. 参加者：喜久里委員長、会員10名、オブザーバー6名、事務局3名 計20名

「杜の賑い沖縄」参加者名簿

開催日：2024年1月27日(土) 第1回公演／開場11:30 開演12:30

会場：沖縄コンベンションセンター展示棟

No	当会役職	氏名	会社名	役職名
1	観光委員長	キクザト シノブ 喜久里 忍	琉球セメント(株)	代表取締役社長
2		アカミネ カツシ 赤嶺 克俊	大伸(株)	代表取締役
3		アサト シゲノブ 安里 繁信	シンパホールディングス(株)	代表取締役会長兼CEO
4		イケダ スミコ 池田 須美子	(株)ISC	代表取締役社長
5		オガワ ゴキチ 小川 吾吉	(株)琉球バス交通	代表取締役
6		ショウジ マコト 庄司 誠	損害保険ジャパン(株)	沖縄支店長
7		スズキ トモヒロ 鈴木 智洋	(株)国際システム	代表取締役社長
8		タナカ マサヒロ 田中 政宏	(株)リクルートライフスタイル沖縄	代表取締役社長
10		ヤマダ マサヒサ 山田 真久	(株)OTSサービス経営研究所	代表取締役脳科学者&CEO
11		ヤマモリ ヒロフミ 山盛 博文	(株)沖縄ダイケン	代表取締役社長
12	特別会員	オウ スイホウ 王 瑞豊	台北駐日経済文化代表処那覇分處	處長
13	オブザーバー	オオシロ ショウジ 大城 正路	大伸(株)	部長
14	オブザーバー	アカミネ ノリアキ 赤嶺 徳秋	大伸(株)	営業部次長 新規事業企画担当
15	オブザーバー	タカナ カオリ 高那 香織	大伸(株)	広報
16	オブザーバー	ガネコ ヤツキ 我如古 弥月	大伸(株)	係長
17	オブザーバー	アサト シンゲン 安里 信玄	シンパホールディングス(株)	秘書広報室 デジタルマーケティング準備室
9	オブザーバー	カクモト カズヒサ 角本 和久	(株)近畿日本ツーリスト沖縄	業務課長
18	事務局	タケコシ コウイチロウ 竹越 康一郎	沖縄経済同友会事務局	事務局長
19	事務局	アラカキ ノブアキ 新垣 誠朗	沖縄経済同友会事務局	事務局研究員
20	事務局	イシミネ マコト 伊志嶺 誠	沖縄経済同友会事務局	事務局研究員

5. 視察内容：

各地域の伝統や芸能を掘り起こし、旅の中で楽しめるようにJTBにて企画された「杜の賑い」。今回、宮沢和史氏がサプライズ登場し「島唄」を披露する特別演出をはじめ、総勢300人の出演者による圧巻のステージパフォーマンスに会場は大きな歓声に包まれた。

〈主な演目〉

琉球舞踊「四つ竹群舞」、琉球和太鼓、琉球民族芸能「京太郎」(ちよんだら)、琉球舞踊・若衆踊「若衆ゼイ」、琉球舞踊・ニ才踊「上り口説」、創作琉球舞踊「花」、琉球舞踊・雑踊「空手舞」、創作「琉球合戦絵巻」、琉球民族芸能「琉球獅子舞」、創作民俗芸能「龍神の舞」、創作民俗芸能「龍虎の舞」、琉球舞踊雑踊「マミドーマ」、沖縄ソングメドレー「世界が恋する OKINAWA ランド」、琉球民族芸能「じゅり馬」、琉球民族芸能「エイサー」等





以上